



R I. 第2620地区 静岡第2分区  
三島西ロータリークラブ

# 週報

第1923号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F  
TEL (055) 976-6351 FAX 976-6352  
例会場 静岡県三島市梅名393-1 ブケ東海三島  
TEL (055) 984-0120  
会長 野田 和秀 幹事 平出 利之



広重版画より 三島 朝霧

## 第1986回例会

2013.7.11晴

### 司会

澤村康子君

### ロータリーソング

「我等の生業」  
指揮 三田明宏君

### 会長挨拶

会長 野田和秀君

本日は、クラブ協議会の日です。各委員会の年度計画の発表よろしくお願ひいたします。

去る7月7日(日)、草薙の静清信用金庫研修センターで開催された、地区会員増強・維持研修セミナーに石井増強委員長と共に参加してきました。ガバナーが招聘された講師の多田宏(ひろむ)氏(東京神田RC)(前第2ゾーンアシスタント・ロータリー・コーディネーター)の話は興味深かったです。「私は、パワーポイントは嫌いです。皆様の顔を見ながら話すのが好きです。…」といったなかなかスピーチの上手な、とても77歳とは思えない元気のいいエクセレント・ロータリアンでした。講演の最後の質疑応答の際、当クラブの石井委員長(多分最年少かも)が質問に立ち、三島西RCのPRに一役買って頂きました。

会員増強・維持の話は後日、石井委員長からあると思いますので、今日は、多田講師の話の中で印象に残ったことのひとつについて触れておきます。前回例会の時に読み上げました「ロータリーの目的」(これまでは綱領)ですが、皆様は綱領と目的どちらが良いと思われませんか？

多田氏は、「目的では、実現出来てしまえば意味をなさなくなる、実現出来ようが、出来なろうとこれは理念なのだから絶対綱領であるべき…」と言っておられました。私は、「綱領」と聞くと、「共産党の綱領」等を連想してしまい、厳めしいイメージより「目的」のほうがわかり易くて良いと思うのですが…。何故このことに言及したか

と申しますと、昨年7月のガバナー月信で高野PGが、<田中会長は、日本から選出されたガバナーエレクト(当時)を前に、「あなたは何故ロータリアンなのか答えられるようにしてください」と問い掛けられました。>と記載されている箇所が妙に印象に残っていて、ずっと引きずっておりました。今年5月に岩田松雄氏(前スターバックスコヒーージャパンCEO)の話をお聞きがあり、氏の「ミッション」経営の話で、上記の問いに対する答えを編み出す糸口を与えられた気がしまして、今スタバを勉強中です。この一年、私はスターバックスイヤーと考えて、臨んでいくつもりです。ロータリーのこと、スタバのことをめぐって話をする事が多々あると思いますが、ご了承下さいますように。

### 出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	45/52	86.54%	48/52	92.31%
今回	45/50	90.00%	会員総数	54名

欠席者 宇田川君、大畑君、窪田君、登崎君、橋本君

### 幹事報告

幹事 平出利之君

- ①本日の例会は、クラブ協議会です。
- ②7月7日(日)地区会員増強・維持研修セミナーに野田会長・石井会員増強委員長が参加。
- ③年間プログラムの差し替えをした理由を、プリントしました。

2013~2014年度  
国際ロータリー会長  
ロン D. バートン

ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を

# クラブ協議会

## SAA

澤村康子君

### 〈基本方針〉

本年度より例会場の変更に伴い従来のSAAの伝統をつつがなく全うし継承できるよう緊迫感を持って例会運営を目指す。

### 〈活動計画〉

1. 例会場の変更に伴い会員の支障の無いように例会運営に努める。
2. 幹事と協力して、円滑な会の進行に努める。
3. ロータリー精神に恥じる事のない節度と品格のある運営に努める。
4. テーブル配置は年4回（7,10,1,4月）。

## 会員増強維持委員会

委員長 石井良衛君

### 〈基本方針〉

会員増強と現会員維持につとめる。

推薦者と協力して会員増強につとめる。

### 〈活動計画〉

- ・ 集団での健康診断の実施
- ・ 候補者の選考審査・職業分類審査をする
- ・ 三島西ロータリーとしての積極的な宣伝活動
- ・ 人脈が形成されていない二代目・跡取りへのアプローチ
- ・ 若者の夢を叶える企画の実現（魅力あるクラブ作り）
- ・ 見学者、ビジターに対しての全会員による温かいおもてなし

## クラブ広報委員会

委員長 西本和夫君

### 〈基本方針〉

○他の委員会と連携しロータリー活動を地域社会の方々に知っていただくための効果的広報活動

○会員のロータリーへの理解を深めてもらうために「ロータリーの友」の必読を推進する

○会報（週報）を発刊しロータリー情報の共有化を計る

### 〈活動計画〉

- 会報（週報）の発刊 投稿写真、絵画等の掲載
- ロータリー徽章の襟ピンの日常着用の推進
- ロータリーの友へ掲載する記事を依頼
- IT関係の積極的利用
- マスコミへの情報提供

・すべての会員が楽しく見られる週報にしていきたいと思っています

・一年間を通して絵画同好会のご協力をいただき、週報に絵画を掲載する予定

・ゴルフ同好会の写真や個人で撮った写真（風景、花木、子供、孫）の掲載

・できるだけ掲載する予定ですので、必ず読んでください

・会長挨拶、幹事報告、卓話等は極力メールにて事務局へお願いいたします

・委員会報告も原稿をお願いします

・日常、ロータリーバッヂを極力（差し障りの無い程度に）着用してください（会員増強の支援にもつながる・・・国際ロータリーからの要請）

・前期の柴崎さんの世界大会出席記事のような何かロータリーの友に掲載できる事柄を探していこうと思っています

・基本方針であるロータリーの友の必読に必要な記事の紹介をしていきたいと思います。

・IT関係の積極的利用、マスコミの活用については、諸先輩方の御協力をよろしくお願いいたします。

## クラブ管理運営委員会

委員長 鈴木郁夫君

### 〈基本方針〉

1. 年間プログラムの作成：クラブ方針に基づき、卓話などのプログラムを作成する

2. 出席率の向上を目指す：メーキャップ情報を発信する

3. IT（情報技術）の推進：ホームページを運用し、ITの活用法を会員にお知らせする

### 「活動計画」

①クラブ方針に基づき、卓話などのプログラムを作成する

②なるべく多くの会員に卓話の機会をつくるため、近年の卓話実績を参考として卓話者を選ぶ

③卓話者には事前に確認の連絡をする

④卓話日程の変更は1か月前までに委員会に報告することを願います

⑤出席率の向上をはかるため、各クラブやインターネットなどのメーキャップ情報を発信する

⑥年間出席率100%の会員に記念品の贈呈

⑦ホームページを運用し、各クラブ、組織などのホームページを紹介し、インターネットでのメーキャップ法などをお知らせする

⑧その他必要に応じ、クラブの効果的な運営を行う為の活動を行う

以上のような基本方針、活動計画で活動いたします。

1年間よろしくお願いいたします。

## 親睦活動委員会

委員長 柳田英雄君

〈基本方針〉

それぞれの会員及び会員家族の親睦の充実と、円滑な活動と思い出に残る親睦例会を企画、実施する。

〈活動計画〉

- 8月 会員家族参加のお楽しみ例会を企画実施する。
- 12月 会員と会員家族で楽しむ例会を企画実施する。
- 1月 近隣4クラブ合同の新年会に参加する。
- 6月 さよなら例会を実施する。
- 年3回テーブル会を実施し、会員の親睦を量る

## ロータリー情報委員会

委員長 矢野敏夫君

〈基本方針〉

1. 新会員がロータリーを充分理解し、ロータリー会員の特典と責務を把握できるよう援助する。
2. 全会員にロータリー情報を適時に提供し、知識の向上を図り、ロータリアンとしての自覚を深める。
3. 定款・細則の変更があった場合、理事会へ資料提出し、承認を得て会員に報告する。

〈活動計画〉

1. 新会員には、会長幹事・推薦者を交えて勉強会を開催して、ロータリーの基本的な情報を伝達する。
2. 地区大会・地区協議会に参加し、情報の収集に努める。
3. 地区の資料を収集し、広報し、必要に応じて委員会報告の中でロータリー情報を伝達する。
4. 1月のロータリー理解推進月間に、クラブフォーラムを開催し意見を述べ合う。

## 職業奉仕委員会

委員長 伊丹秀之君

〈基本方針〉

1. 職業奉仕はロータリー活動の根幹に値するものである。ロータリアン一人一人自らが「職業奉仕理念」を理解し実践的な活動に適用し活発な活動推進を図ります。
2. 国際化時代を見据えた産業や職業に広い見識と理解を示してまいります。

〈活動計画〉

1. 会員相互の親睦を図り職業に対する理解を推進する。
2. 職業奉仕の理念について会員相互において勉強をする。
3. 職場見学を実施いたします。

## 社会奉仕委員会

委員長 瀬川幸信君

○基本方針

地域社会への援助、奉仕活動を基本にして、地域においてクラブの認知度向上につながる事業活動を実施する。

○活動計画

1. 献血運動への協力
2. 三島市国際交流協会と連携した奉仕活動
3. 見晴フェスティバルへの参加、協力
4. 柿田川公園桜の苑、苗栗の苑整備

## ロータリー財団米山委員会

委員長 平野晴生君

ロータリー財団

〈基本方針〉

国際ロータリーのロータリー財団は国際ロータリーの慈善部門で、ロータリー財団の使命はロータリアンが、健康状態を改善し教育への支援を高め貧困を救済することを通じて、世界理解・親善・平和を達成できるようにすることで、ロータリアンと支持者による自発的な寄付だけで支えられています。

このことを会員各位に理解していただきまして、ロータリー財団へのご支援とご協力をお願いする。

〈活動計画〉

- ・2620地区の目標達成に協力する。  
地区目標 年次寄付 US \$ 100 /人・年  
ベネファクター (恒久基金寄付 US \$ 1000) 1名以上
- ・「未来の夢計画」に基づく地区補助金の申請に努める。  
申請の補助金事業については奉仕委員会と協議する。
- ・地区ロータリー財団セミナーに出席し、必要があれば会員に情報を伝達する。

米山

〈基本方針〉

米山梅吉翁の「奉仕の精神」を継承し、併せて米山記念奨学金事業へ、会員各位が理解を深めていただくよう努める。

〈活動計画〉

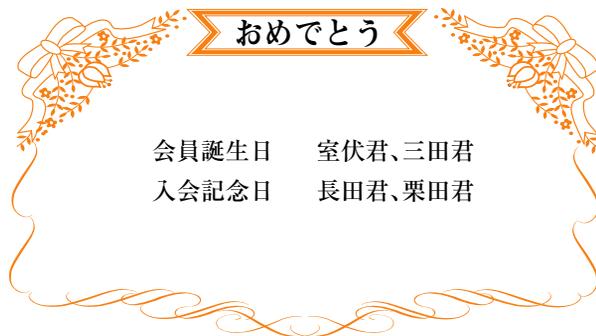
- ・米山記念奨学金事業への理解を会員各位に深めていただき寄付増進を図る。  
2620地区の目標 ¥16,000 /人・年 (普通寄付・特別寄付合算) 達成に尽力する。
- ・10月の米山月間には会員各位に「米山梅吉記念館及び関係事業」の理解を深めていただくためクラブ例会を米山記念館で開催する。
- ・米山記念館行事への参画および米山梅吉記念館への賛助金を会員各位にお願い。

〈基本方針〉

三島西RCと苗栗RC、苗栗東南RC、さらに国内では酒田東RCと活発な交流を続け、現在に至っております。今年度も中学生の交換事業等、相互の理解を深める。

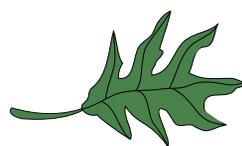
〈活動計画〉

1. 苗栗RC及び苗栗東南RCとの交流促進。
2. 交換研修中学生の受け入れ。
3. 酒田東RC(友好クラブ)との更なる交流。
4. 三島市国際交流協会への協力。



スマイルボックス

- ◆千葉君、暑いですね。すみません。早退します。
- ◆石井(良)君、ごめんなさい！早退いたします。



委員会報告

前年度クラブ管理運営委員会

前年度の出席率100%の方をご報告いたします。  
ホームクラブ出席率100%

西本和夫君 柳田英雄君 三田明宏君

出席率100%(メイクアップ含む)

遠藤正幸君	小野金彌君	栗田正司君
黒田一君	佐々木雅浩君	佐野宏三君
澤村康子君	柴崎恵子君	鈴木郁夫君
諏訪部照久君	瀬川幸信君	野田和秀君
千葉慎二君	橋本裕子君	原久一君
平出利之君	平野晴生君	古川喜仁君
矢岸克行君		

● 入会おめでとう ●



宇田川 茂 君

生年月日 昭和25年10月13日  
 代表事業所 (株)伊豆フェルメンテ  
 役職 代表取締役社長  
 家族構成 妻  
 趣味 ゴルフ バラ作り

(週報担当：西本和夫)